

## PC専用インシュレーターPSI-1000の導入(2)

### —ベルリンフィル DCH の試聴—

#### 1. はじめに

[前報\(1\)](#)に引き続き、ベルリンフィルDCHの再生においてPSI-1000の効果を確認します。

#### 2. PSI-1000 の試聴方法

試聴ルートは下記のとおりとします。

無線ルーター→PC→iPurifier2 (TypeB) →SWD-DA20

音源はベルリンフィル DCH で、GPS-777 から SWD-DA20 に 44.1KHz の外部クロックを入力します。

PSI-1000 は PC の下に敷いて、これまでのマグナライザーと比較して試聴していきます。



ベルリンフィル DCH の再生状況

\*手前はこれまで使用してきたマグナライザー

\*PC の上に置いてあるものは PC の前後のバランスを取るための重しで  
TAOC の鋳鉄製インシュレーター

#### 3. PSI-1000 の試聴結果

マグナライザーの状態でも、既に LAN リベラメンテ、iPurifier2、iPower、アモルメットなどの対策を採ってきていますので、ベルリンフィル DCH 再生のクオリティも随分と上がってきています。

PSI-1000 に替えますと、マグナライザーを超えるものはなかろうと思っていましたが、ディテールの再現、弦のしなやかさ、特にベルリンフィル大ホールに響くコントラバスやグランカッサの明瞭度などが違ってきます。シェラザード、マーラー3番、ブルックナー4番などオーケストラを次々と聴いていきました。PSI-1000 によって、PC がハイグレードのオーディオ機器に変身したように感じられます。

#### 4. まとめ

ベルリンフィル DCH の再生で PSI-1000 の効果が確認できました。PSI-1000 によって、PC が画像付きのハイグレードのオーディオ機器に変身したと言ったとしても過言ではありません。

以上